

単電子転送における電子のダイナミクス

~高精度な電荷操作を目指して~





どんな問題に取り組むのか?

Motivation

電子1個1個を高精度・高速に転送・操作する技術の確立 を目指します。



得られた結果はどう新しいのか

Originality

これまでにシリコンナノワイヤトランジスタ技術を駆使して GHzクロック高速単電子転送を実現してきました。今回、 高精度転送実現に向けて、単電子ダイナミクスを理論・実 験の両面から明らかにしました。また、動的効果により、 転送精度が静的な熱平衡限界を越える可能性があること を見出しました。

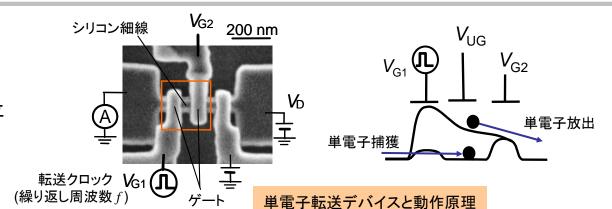


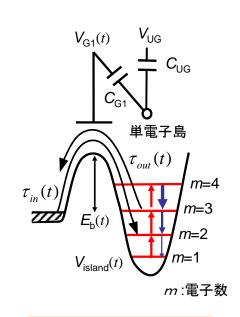
この研究が成功した場合のインパクトは?

Impact

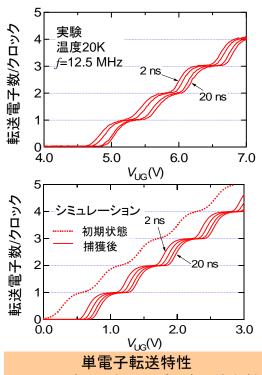
電子1個1個を高精度・高速に操ることができれば、電子1 個を1ビットとする低消費電力回路への応用、電気標準の 完全性を確認する量子計測トライアングルの実験など計 測・標準分野への応用が期待できます。







時間依存ポテンシャルを 考慮した動的単電子箱への 電子捕獲モデル



(クロックパルス立ち上がり時間依存性)

NTT物性科学基礎研究所 NTT Basic Research Laboratories

連絡先: Akira Fujiwara afuji@will.brl.ntt.co.jp